

平成28年11月24日

会 員 各 位

(公 社) 青 森 県 社 会 福 祉 士 会
ス ク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 部 会

日本学校ソーシャルワーク学会東北ブロック研修会について（お知らせ）

本会の活動につきましては、日頃から御理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、日本学校ソーシャルワーク学会との共催により、「地域におけるスクールソーシャルワーク活動を考える」と題した東北地区の研修会を、別添のとおり青森市内で開催することとなりました。

近年は、いじめ防止対策や子どもの貧困対策、チーム学校への取組など、様々な側面からスクールソーシャルワーカーの役割に期待が寄せられています。一方、現状において、その活動内容には地域ごとにばらつきがあり、スクールソーシャルワークに関する地域の理解や支援体制、養成・確保などにも違いが見られています。

本研修は、スクールソーシャルワークの実践とその課題について、関係者間で共有し、地域におけるスクールソーシャルワークの充実・強化を図ることを目的に開催するものです。

つきましては、学校福祉問題やスクールソーシャルワークに関する理解を深める機会となるとお思いますので、是非御参加くださるよう、御案内申し上げます。

担 当 日本学校ソーシャルワーク学会東北ブロック運営委員 最上和幸 問 合 せ (公 社) 青 森 県 社 会 福 祉 士 会 事 務 局 (石 井 ・ 今) TEL:017-723-2560

地域におけるスクールソーシャルワーク活動を考える
～今日のスクールソーシャルワーカーへの期待と活動内容～

趣旨

2008年から文部科学省によるSSW活用事業が始まり、都道府県を中心にスクールソーシャルワーカーの学校派遣や配置が進められてきました。特に近年は、いじめ防止対策や子どもの貧困対策、チーム学校への取組など、様々な側面からスクールソーシャルワーカーの役割に期待が寄せられています。一方、現状において、その活動内容には地域ごとにばらつきがあり、スクールソーシャルワークに関する地域の理解や支援体制、養成・確保などにも違いが見られています。

このような中で、スクールソーシャルワークの実践とその課題について、関係者間で共有し、地域におけるスクールソーシャルワークの充実・強化を図ることを目的に研修会を開催するものです。

主催 日本学校ソーシャルワーク学会東北ブロック

共催 公益社団法人青森県社会福祉士会 青森県精神保健福祉士協会

後援 青森県教育委員会

日時 平成28年12月18日(日) 13:00-16:30

会場 県民福祉プラザ4階大研修室(030-0822 青森市中央3丁目20-30 <http://fukushiplaza.jp/>)

内容 ●基調講演「スクールソーシャルワーカーへの期待と役割」

講師：鈴木庸裕氏(福島大学大学院人間発達文化研究科教授)

●実践報告「岩手県におけるスクールソーシャルワークの実践活動」

報告者 高橋岳志氏(かんな福祉相談支援事務所)

●グループ討議「地域におけるスクールソーシャルワーク活動を考える」

進行：田中 尚(日本学校ソーシャルワーク学会理事。岩手県立大学社会福祉学部教授)

助言者：鈴木庸裕氏(福島大学大学院人間発達文化研究科教授)

対象 学校教員、教育・福祉関係者、行政機関、社会福祉士、精神保健福祉士、学生、スクールソーシャルワークに関心のある方

参加費 無料(定員が90名なので、早めにお申し込みください)

申込み 下記にご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。定員を超えた場合に限り、申込者にご連絡致します。



氏名		所属	
連絡先TEL		連絡先Email	

申込・問合せ (公社)青森県社会福祉士会事務局(石井・今) TEL:017-723-2560 FAX:017-752-6877
030-0822 青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ5階 E-mail:aacsw@nifty.com

担当：日本学校ソーシャルワーク学会東北ブロック運営委員 最上和幸